

令和4年度 徳島県立富岡西高等学校 第1回学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和4年7月6日（水） 午後3時から午後5時10分まで

2 場 所 徳島県立富岡西高等学校 会議室

3 会次第

(1) 学校長あいさつ

(2) 自己紹介

(3) 学校運営協議会制度について

宮本千教頭が、設置要綱及び学校運営協議会の概要について説明。

(4) 協議

①会長・副会長の選出について

会長に平野惣吉同窓会長，副会長に新見敏彦校長を選出。

②学校運営方針について

新見校長が、令和4年度学校運営方針について説明。

③教育課程について

白草教務課長が、令和4年度教育課程の編成について説明。

④学校評価総括評価表について

寺内学校評価推進委員と宮本千教頭が、学校評価総括評価表について説明。

⑤昨年度の進路状況について

長瀬進路情報課長が、令和3年度の進路状況について説明。

⑥SSHの取組及び地域連携について

高島SSH課長が、SSHの取組及び地域連携について説明。

⑦高校総体の結果について

宮本千教頭が、高校総体の結果、インターハイ出場部について説明。

②本校の改修工事について

春木事務課長が、本校の改修工事について説明。

⑨各委員からの意見・提言等について

(ア) 私立大学の推薦の状況等は、以前と比べて変化したのか？

(イ) 難関大学の合格者を出すことよりも、一人一人の生徒の進路をしっかりと保障することが大切で、地域もそういう学校を望んでいる。一人一人を大事にすれば、結果は自ずとついてくる。

- (ウ) 学校祭の一般来校者数を数値目標として挙げる必要はないのではないか。
- (エ) 第一希望方向へ進むことができた生徒の数値目標を80%としているが、100%を目指すべきではないか。
- (オ) 改修工事について、生徒の学習や活動への影響はどれくらいあるのか？
具体的にどのような対策を立てているか？
- (カ) 今年度からコミュニティ・スクールが導入されたが、学校の説明を聞いて最後に感想を述べるだけでは以前の学校評議員会とあまり変わらない。
学校運営協議会委員の学校への協力のあり方について、例えば改修時に大学の施設を学校に貸すとか、模索していく必要がある。
- (キ) 土曜補習を見直すなど働き方改革によって、教職員が元気に活躍できるようにすることは大切である。
- (ク) 遅刻者を昨年比5%減らすという目標を立てているが、生徒が元気で、子どもたちが登校することが楽しみに思う学校であることが大切だ。
- (ケ) 面談を大切にすることは必要である。生徒との距離が縮まることで、例えばLGBTQなどのセンシティブな悩みも相談もしやすくなるだろう。他校では制服等の工夫も見られるが、富西はどうか。
- (コ) 県教委「Line Go Tomorrow」に登録し、情報をたくさん収集できるようにするとよい。
- (サ) 「チーム富西」の資料の中に、「就職・公務員志望の生徒等についての指導の配慮」、「生徒・保護者に対する配慮した言動」という文言があるので、こういう姿勢を大切にしてほしい。